



平成 24 年 2 月期 第 2 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成 23 年 10 月 12 日

上 場 会 社 名 株式会社さいか屋

上場取引所 東

コ ー ド 番 号 8254 URL http://www.saikaya.co.jp/

代 表 者 (役職名) 取締役社長兼社長執行役員 (氏名) 岡本 洋三

問 合 せ 先 責 任 者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 足立 進 (TEL)044(211)3157

四半期報告書提出予定日 平成 23 年 10 月 12 日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成 24 年 2 月期第 2 四半期の連結業績 (平成 23 年 3 月 1 日～平成 23 年 8 月 31 日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売 上 高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24 年 2 月期第 2 四半期	19,769	△19.2	488	6.1	306	11.6	292	△96.0
23 年 2 月期第 2 四半期	24,466	△16.1	459	512.3	275	—	7,397	—

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24 年 2 月期第 2 四半期	9.37	5.71
23 年 2 月期第 2 四半期	235.62	162.79

(2) 連結財政状態

	総 資 産	純 資 産	自己資本比率	1 株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24 年 2 月期第 2 四半期	26,437	2,202	8.3	46.80
23 年 2 月期	26,628	1,917	7.2	37.65

(参考) 自己資本 24 年 2 月期第 2 四半期 2,202 百万円 23 年 2 月期 1,917 百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第 1 四 半 期 末	第 2 四 半 期 末	第 3 四 半 期 末	期 末	合 計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23 年 2 月期	—	—	—	0.00	0.00
24 年 2 月期	—	—	—	—	—
24 年 2 月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

3. 平成 24 年 2 月期の連結業績予想 (平成 23 年 3 月 1 日～平成 24 年 2 月 29 日)

(%表示は、対前期増減率)

	売 上 高		営業利益		経常利益		当期純利益		1 株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	41,000	△12.2	770	△3.0	400	△14.3	380	△95.0	12.17

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 : 無

4. その他（詳細は【添付資料】P. 3「その他の情報」をご覧ください。）

（１）当四半期中における重要な子会社の異動 無

新規 一社 （社名）、除外 一社 （社名）

（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

（２）簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 無

（注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

（３）会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

（注）「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

（４）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

24 年 2 月期 2 Q	31,353,142 株	23 年 2 月期	31,353,142 株
24 年 2 月期 2 Q	126,862 株	23 年 2 月期	124,976 株
24 年 2 月期 2 Q	31,227,294 株	23 年 2 月期 2 Q	31,394,967 株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は平成 23 年 10 月 12 日付で終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項につきましては、添付資料 3 ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. その他の情報	3
(1) 重要な子会社の異動の概要	3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	3
(4) その他	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書	6
(第2四半期連結累計期間)	6
(第2四半期連結会計期間)	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) セグメント情報	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	11
4. 補足情報	12
(1) 連結売上高	12
(2) 店別売上高	12
(3) 商品別売上高	12

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間（平成23年3月1日～平成23年8月31日）におけるわが国経済は、平成23年3月11日に発生した東日本大震災および福島原発事故により、経済活動に大きな影響を受けました。その後、サプライチェーンの復旧と復興需要の高まりもあって景況感の持ち直しが見られますが、世界的な景気減速や円高の進行、復興財源確保の問題など懸念材料は多く、依然として景気は先行き不透明な域を抜け出せていません。

百貨店業界におきましては、震災による売上高への影響は大きかったものの、6月以降は消費自粛ムードが一段落したことに伴い、クールビズ関連商品や涼感衣料・寝具など暑さ対策に関連した商材が好調に売れ、6月には全国百貨店売上高は前年実績を上回りました。しかし、その後は売上高が再び前年割れとなり、本格的な回復にはいたっておりません。

このような状況の下、当社グループの百貨店業につきましては、3月に不規則に実施された計画停電の影響を全店が被ったことが営業面の大きなマイナス要因となりました。しかし当初、事業再生計画に基づき平成23年3月末日に金融機関に返済予定であった1,555百万円について、平成23年5月開催の債権者会議において平成25年3月末日まで2年間の返済猶予について全債権者の同意を得ることができたこと、また4月以降は計画停電の実施がなく混乱が回避されたほか、震災を契機に実施している節電をはじめとしたローコストオペレーションを徹底したことから、その後の資金面・収益面は安定して推移することが出来ました。

営業施策面に関しては、川崎店・横須賀店・藤沢店の3店において4月に東日本大震災で被害を受けた地域の方々に応援させていただく「被災地応援フェア」を開催し東北地方の名産品や生鮮品、グロスサリーなどの販売を致しました。6月からは毎月15日を「スマイルシニアデー」とし、多くのお買い得品を取り揃え、さらに偶数月の15日にはシニア世代（65歳以上）限定で「スマイルシニアデーお買い物券」（有効期限あり）を限定数販売するなど、多くのシニア世代のお客様に来店していただきお買い物を楽しんでいただけるような施策を順次実施致しております。

各店別では、川崎店において、5月に地元の美味を選びすぐり取り揃えた「セレクト・かわさき」をオープンしご好評をいただいております。横須賀店において、5月に当社の営業施策である「お客様のニーズにあった大型テナントの誘致」の一環として、三浦半島初進出となる手芸専門店「ユザワヤ」を誘致し、新たなお客様のご来店の促進を図り、店舗の活性化、効率化を進めております。また、近隣のいくつかの老人ホームと提携し、お買物サポートサービスを開始致しました。藤沢店において、3月に「コンシュルジュ」がお客様のおもてなしをする「ロイヤルラウンジ」を川崎店・横須賀店に続きオープンし、百貨店本来のきめ細やかなサービスでお客様をお迎えしております。

また、今後の取組みとしては事業再生計画達成のための業務運営方針“SUPER7”を策定し、重点戦略に係る課題などについて共通認識のうえ、全力をあげて施策の推進に取り組み、営業力の強化に一段と努めてまいります。

ノンコア資産の売却では、平成23年5月31日に小川町別館（本社ビル）の売却を実施しましたが他の物件などに関しても引き続き経営効率の改善に取り組むため売却に努め実行してまいります。

この結果、当第2四半期連結累計期間の連結業績は、売上高においては前年を下回る19,769百万円（前年同期比80.8%）でありましたが、ローコストオペレーションの徹底による経費削減が奏功し、営業利益488百万円（前年同期比106.1%）、経常利益306百万円（前年同期比111.6%）とも前年を上回りました。なお、四半期純利益は292百万円（前年同期比4.0%）となりました（※前年は特別利益に債務免除益2,698百万円、固定資産売却益4,212百万円の計上あり）。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の財政状態は、総資産26,437百万円となり、前連結会計年度末に比べ190百万円減少しました。これは主に、固定資産の減少および流動資産の増加によるものです。負債については、前連結会計年度末に比べて476百万円減少し24,234百万円となりました。純資産については、前連結会計年度末に比べて285百万円増加し2,202百万円となりました。

（キャッシュ・フローの状況）

営業活動によるキャッシュ・フローは、734百万円（前年同期比89.3%）の収入となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益336百万円、減価償却費559百万円等から固定資産売却益105百万円等を除いて計上したことによるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、136百万円（前年同期比2.0%）の収入となりました。これは主に、有形固定資産の売却による収入248百万円等および有形固定資産の取得による支出102百万円等によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、282百万円（前年同期比4.4%）の支出となりました。これは主に長期借入金の返済による支出254百万円等によるものであります。

以上の結果、当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ589百万円増加し、3,524百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年2月期通期業績予想につきましては、今後の経済情勢が引き続き不透明であると見込まれるため、平成23年7月14日に公表いたしました予想を据え置くことといたします。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

該当事項はありません。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

・会計処理基準に関する事項の変更

「資産除去債務に関する会計基準」の適用

第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」（企業会計基準第18号 平成20年3月31日）及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日）を適用しております。

これにより、営業利益、経常利益は6,253千円減少、税金等調整前四半期純利益は77,297千円減少しております。また、当会計基準等の適用開始による資産除去債務の変動額は191,873千円であります。

(4) その他

当社は、シダックス・コミュニティー株式会社から、同社が当社横須賀店南館内に賃借のうえ、現在も引き続き営業しているカラオケ店の賃料について、平成22年11月10日付で賃料減額を求める訴訟の提起を受けております。

当社は、両社間での契約事項には何ら問題がなく、解決に向け誠実に協議をまいりましたが、シダックス・コミュニティー株式会社が主張している主要部分が事実と異なっていることなどから、上記訴訟の減額確認請求には理由がないと考えております。

なお、本件による当社業績への影響はないと認識しておりますが、万が一影響が出た場合は速やかにお知らせいたします。

3. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成23年8月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成23年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,545,149	2,964,504
受取手形及び売掛金	801,121	990,436
商品	1,549,554	1,682,095
貯蔵品	50,310	53,413
その他	413,357	424,459
貸倒引当金	△4,045	△76,650
流動資産合計	6,355,448	6,038,257
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	9,982,310	10,314,498
土地	7,574,679	7,636,344
リース資産（純額）	54,725	62,882
その他（純額）	68,771	81,290
有形固定資産合計	17,680,486	18,095,015
無形固定資産		
その他	130,628	142,833
無形固定資産合計	130,628	142,833
投資その他の資産		
投資有価証券	285,038	291,610
破産更生債権等	3,590,530	3,663,404
敷金及び保証金	1,665,157	1,646,289
その他	290,629	309,008
貸倒引当金	△3,569,233	△3,570,799
投資その他の資産合計	2,262,122	2,339,513
固定資産合計	20,073,237	20,577,361
繰延資産		
社債発行費	8,530	12,401
繰延資産合計	8,530	12,401
資産合計	26,437,215	26,628,021

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成23年8月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成23年2月28日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,029,355	2,981,970
短期借入金	117,400	136,600
1年内償還予定の社債	320,000	400,000
未払法人税等	19,111	37,790
賞与引当金	24,876	23,970
商品券回収損引当金	601,168	582,239
事業構造改善引当金	30,107	48,666
その他	1,913,686	2,287,314
流動負債合計	6,055,704	6,498,549
固定負債		
社債	235,000	380,000
長期借入金	16,451,306	16,543,028
繰延税金負債	270,635	230,971
退職給付引当金	398,625	398,289
資産除去債務	193,502	—
その他	629,605	660,073
固定負債合計	18,178,676	18,212,363
負債合計	24,234,380	24,710,912
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,945,290	1,945,290
資本剰余金	1,637,078	1,637,078
利益剰余金	△1,305,854	△1,598,579
自己株式	△41,402	△41,327
株主資本合計	2,235,112	1,942,462
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△32,277	△25,353
評価・換算差額等合計	△32,277	△25,353
純資産合計	2,202,835	1,917,108
負債純資産合計	26,437,215	26,628,021

(2) 四半期連結損益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年3月1日 至 平成22年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年3月1日 至 平成23年8月31日)
売上高	24,466,201	19,769,970
売上原価	18,966,874	15,323,494
売上総利益	5,499,327	4,446,476
販売費及び一般管理費	5,039,395	3,958,340
営業利益	459,931	488,136
営業外収益		
受取利息	20,910	7,877
受取配当金	10,862	1,863
固定資産受贈益	1,800	—
その他	55,334	31,976
営業外収益合計	88,907	41,717
営業外費用		
支払利息	221,912	196,418
その他	51,821	26,486
営業外費用合計	273,733	222,904
経常利益	275,105	306,949
特別利益		
固定資産売却益	4,212,727	105,619
投資有価証券売却益	22,521	—
債務免除益	2,698,852	—
貸倒引当金戻入額	396,388	1,217
事業構造改善費用戻入額	—	10,608
特別利益合計	7,330,489	117,445
特別損失		
固定資産売却損	119	—
固定資産除却損	10,074	2,046
投資有価証券売却損	24,810	—
繰延資産償却損	263	—
減損損失	738	—
事業構造改善費用	210,190	—
災害による損失	—	15,234
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	71,044
特別損失合計	246,196	88,325
税金等調整前四半期純利益	7,359,398	336,069
法人税、住民税及び事業税	3,680	3,680
法人税等調整額	△41,497	39,664
法人税等合計	△37,817	43,344
少数株主損益調整前四半期純利益	—	292,725
四半期純利益	7,397,216	292,725

(第2四半期連結会計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結会計期間 (自 平成22年6月1日 至 平成22年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (自 平成23年6月1日 至 平成23年8月31日)
売上高	10,994,602	10,313,196
売上原価	8,552,718	7,986,059
売上総利益	2,441,884	2,327,137
販売費及び一般管理費	2,317,266	1,942,426
営業利益	124,617	384,711
営業外収益		
受取利息	9,511	3,671
受取配当金	9,819	1,858
還付加算金	—	5,781
その他	37,912	15,767
営業外収益合計	57,243	27,077
営業外費用		
支払利息	102,574	97,250
その他	22,474	12,464
営業外費用合計	125,049	109,714
経常利益	56,811	302,074
特別利益		
固定資産売却益	591	—
貸倒引当金戻入額	159,482	8,222
特別利益合計	160,074	8,222
特別損失		
固定資産売却損	119	—
固定資産除却損	10,074	2,046
特別損失合計	10,193	2,046
税金等調整前四半期純利益	206,692	308,250
法人税、住民税及び事業税	1,840	1,840
法人税等調整額	△3,834	△4,756
法人税等合計	△1,994	△2,916
少数株主損益調整前四半期純利益	—	311,167
四半期純利益	208,686	311,167

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年3月1日 至 平成22年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年3月1日 至 平成23年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	7,359,398	336,069
減価償却費	562,953	559,549
減損損失	738	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△360,604	△74,170
商品券回収損引当金の増減額(△は減少)	45,775	18,929
賞与引当金の増減額(△は減少)	32,400	906
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△273,649	335
受取利息及び受取配当金	△31,772	△9,741
支払利息	221,912	196,418
投資有価証券売却損益(△は益)	2,288	—
債務免除益	△2,698,852	—
有形固定資産売却損益(△は益)	△4,212,608	△105,619
有形固定資産除却損	10,074	2,046
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	71,044
事業構造改善費用	210,190	—
売上債権の増減額(△は増加)	449,111	189,314
たな卸資産の増減額(△は増加)	703,425	135,643
仕入債務の増減額(△は減少)	△730,168	47,385
その他	73,948	△435,410
小計	1,364,561	932,701
利息及び配当金の受取額	31,772	9,638
利息の支払額	△194,896	△193,436
事業構造改善費用の支払額	△371,861	△7,631
法人税等の支払額	△6,332	△6,294
営業活動によるキャッシュ・フロー	823,243	734,975
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△429,074	△20,223
定期預金の払戻による収入	454,074	28,918
有価証券の取得による支出	—	△352
有形固定資産の取得による支出	△839,989	△102,054
有形固定資産の売却による収入	8,000,939	248,042
無形固定資産の取得による支出	△25,648	△1,300
投資有価証券の取得による支出	△3,332	—
投資有価証券の売却による収入	172,518	—
貸付けによる支出	△809	—
貸付金の回収による収入	4,202	307
差入保証金の差入による支出	△699,074	△18,918
差入保証金の回収による収入	311,612	50
その他	—	2,144
投資活動によるキャッシュ・フロー	6,945,418	136,615

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年3月1日 至 平成22年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年3月1日 至 平成23年8月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△30,600	△19,200
長期借入れによる収入	6,365,406	225,000
長期借入金の返済による支出	△10,296,169	△254,411
社債の償還による支出	△2,397,900	△225,000
その他	△4,675	△8,639
財務活動によるキャッシュ・フロー	△6,363,937	△282,250
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,404,724	589,340
現金及び現金同等物の期首残高	1,574,192	2,935,586
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	△127,525	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,851,391	3,524,926

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

(セグメント情報等)

〔事業の種類別セグメント情報〕

	前第2四半期連結会計期間(自 平成22年6月1日 至 平成22年8月31日)				
	百貨店業 (千円)	金融業 (千円)	計 (千円)	消去 又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高					
(1) 外部顧客に 対する売上高	10,992,727	1,875	10,994,602	—	10,994,602
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,461	6,573	8,035	△8,035	—
計	10,994,188	8,448	11,002,637	△8,035	10,994,602
営業利益	119,720	882	120,602	4,015	124,617

(注) 1. 事業区分は、日本標準産業分類によって小売業、金融業に区分しております。

2. 各事業の主要な内容

(1) 百貨店業……………衣料品、食料品、雑貨、身回品、家庭用品等の販売及び店舗ビルの賃貸

(2) 金融業……………クレジット業務受託業、ファイナンス業

	前第2四半期連結累計期間(自 平成22年3月1日 至 平成22年8月31日)				
	百貨店業 (千円)	金融業 (千円)	計 (千円)	消去 又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高					
(1) 外部顧客に 対する売上高	24,461,856	4,345	24,466,201	—	24,466,201
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,936	13,022	15,959	△15,959	—
計	24,464,792	17,368	24,482,161	△15,959	24,466,201
営業利益又は営業損失 (△)	479,274	△25,925	453,349	6,582	459,931

(注) 1. 事業区分は、日本標準産業分類によって小売業、金融業に区分しております。

2. 各事業の主要な内容

(1) 百貨店業……………衣料品、食料品、雑貨、身回品、家庭用品等の販売及び店舗ビルの賃貸

(2) 金融業……………クレジット業務受託業、ファイナンス業

〔所在地別セグメント情報〕

前第2四半期連結累計期間(自 平成22年3月1日 至 平成22年8月31日)

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び在外支店がないため、該当事項はありません。

〔海外売上高〕

前第2四半期連結累計期間(自 平成22年3月1日 至 平成22年8月31日)

海外売上高がないため該当事項はありません。

〔セグメント情報〕

1. 報告セグメントの概要

当第2四半期連結累計期間（自 平成23年3月1日 至 平成23年8月31日）及び当第2四半期連結会計期間（自 平成23年6月1日 至 平成23年8月31日）

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は百貨店業を中心に事業別のセグメントから構成されており、サービス内容・経済的特徴を考慮した上で「百貨店業」及び「金融業」を報告セグメントとしております。

「百貨店業」は衣料品・身廻品・雑貨・家庭用品・食料品等の販売を行っております。「金融業」はカード管理付帯業務を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

当第2四半期連結累計期間（自 平成23年3月1日 至 平成23年8月31日）

（単位：千円）

	百貨店業	金融業	合計	調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
売上高					
外部顧客への売上高	19,768,132	1,837	19,769,970	—	19,769,970
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,957	12,986	14,944	△14,944	—
計	19,770,090	14,824	19,784,914	△14,944	19,769,970
セグメント利益又は損失(△)	486,620	△5,066	481,554	6,581	488,136

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額6,581千円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第2四半期連結会計期間（自 平成23年6月1日 至 平成23年8月31日）

（単位：千円）

	百貨店業	金融業	合計	調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
売上高					
外部顧客への売上高	10,312,388	808	10,313,196	—	10,313,196
セグメント間の内部売上高 又は振替高	572	6,461	7,033	△7,033	—
計	10,312,961	7,269	10,320,230	△7,033	10,313,196
セグメント利益	379,995	577	380,572	4,138	384,711

(注) 1. セグメント利益の調整額4,138千円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(追加情報)

第1四半期連結会計期間より、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」（企業会計基準第17号 平成21年3月27日）及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日）を適用しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

連結売上高の内訳

(単位：千円・%)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年3月1日 至 平成22年8月31日)		当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年3月1日 至 平成23年8月31日)		前年増減・対比	
	売上高	構成比	売上高	構成比	前年増減額	前年対比
(株)さいか屋	24,465,755	98.2	19,768,812	98.4	△4,695,942	80.8
(株)エーエムカードサービス	17,368	0.1	14,824	0.1	△2,543	85.4
アルファトレンド(株)	428,165	1.7	301,309	1.5	△126,856	70.4
小計	24,911,289	100.0	20,085,946	100.0	△4,825,342	80.6
内部売上の消去	△445,087	—	△315,976	—	129,110	71.0
合計	24,466,201	—	19,769,970	—	△4,696,231	80.8

店別売上高(単体)

(単位：千円・%)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年3月1日 至 平成22年8月31日)		当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年3月1日 至 平成23年8月31日)		前年増減・対比	
	売上高	構成比	売上高	構成比	前年増減額	前年対比
川崎店	6,876,148	28.8	5,351,960	27.9	△1,524,188	77.8
横須賀店	7,322,773	30.6	5,370,322	27.9	△1,952,451	73.3
藤沢店	8,901,315	37.3	7,810,631	40.6	△1,090,684	87.7
町田ジョルナ	720,220	3.0	689,254	3.6	△30,966	95.7
不動産事業部	81,351	0.3	—	—	△81,351	—
小計	23,901,810	100.0	19,222,169	100.0	△4,679,641	80.4
テナント及び手数料収入	563,944	—	547,643	—	△16,301	97.1
合計	24,465,755	—	19,769,812	—	△4,695,942	80.8

商品別売上高(単体)

(単位：千円・%)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年3月1日 至 平成22年8月31日)		当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年3月1日 至 平成23年8月31日)		前年増減・対比	
	売上高	構成比	売上高	構成比	前年増減額	前年対比
衣料品	7,568,413	31.7	5,614,289	29.2	△1,954,123	74.2
身回品	1,978,155	8.3	1,474,019	7.7	△504,136	74.5
雑貨	3,350,961	14.0	2,482,595	12.9	△868,365	74.1
家庭用品	1,073,868	4.5	599,706	3.1	△474,161	55.8
食料品	8,082,275	33.8	7,295,913	38.0	△786,362	90.3
食堂・喫茶	743,225	3.1	622,751	3.2	△120,473	83.8
その他	1,104,910	4.6	1,132,892	5.9	27,982	102.5
合計	23,901,810	100.0	19,222,169	100.0	△4,679,641	80.4

外商扱高	5,926,832	24.8	4,030,615	21.0
------	-----------	------	-----------	------